

2009 年（平成 21 年）11 月 10 日

NEWS RELEASE



広報グループ TEL:072-455-2201

ベトナム航空「関空＝ハノイ」線を新規就航

2010年1月13日より、ベトナム航空（VN）は「関空＝ハノイ」線を週5便にて新規就航することになりましたので、お知らせいたします。（詳細は、別添ベトナム航空発表資料をご参照下さい）

ベトナムの首都ハノイは、政治・文化の中心都市であり、観光地として有名な世界遺産「ハロン湾」へのアクセスも便利、また、昨今は製造業を中心とした日本企業の工場進出も盛んで、今後の更なるビジネス需要も期待されます。

なお、当該路線は2010年1月12日から日本航空の運休が決まっており、今回のハノイ線就航は、関西の自治体・経済界とおこなったプロモーション活動の結果、実現したものです。

記

◆運航スケジュール（2010年1月13日～）

（往路）関空→ハノイ VN945 便 週 5 便
関空発（11:00）→ハノイ着（14:45）

（復路）ハノイ→関空 VN944 便 週 5 便
ハノイ発（00:10）→関空着（06:20）

◆使用機材 エアバス321型機

◆座席数 ビジネスクラス16席、エコノミークラス168席、合計184席



ホームページ <http://www.kansai-airport.or.jp>

News Release

2009 年 11 月 10 日

ーベトナム航空 日本支社 からのお知らせー 関空ーハノイ 直行便 2010年1月13日より就航

【ハノイ、2009年11月6日】 ベトナム航空本社は、2010年1月13日より関西国際空港とベトナムの首都ハノイ（ノイバイ国際空港）間を週5便、エアバス A321 で結ぶ直行便を運行することを発表、国土交通省へ認可申請致します。

ベトナム航空はこれまで日本航空運航による共同運航便として関空ーハノイ線を提供しておりました。2009年11月5日、日本航空の経営再建計画の一環として、2010年1月12日をもって運休する旨正式発表、これを受けベトナム航空は、多くのお客様にご利用いただいております当路線の更なる需要拡大とマーケットの期待に応えるべく、自社運航便にて就航することを決定致しました。

高い経済成長を維持するベトナム、その首都ハノイは近年日本企業の進出がめざましく、航空需要の更なる拡大が期待されています。関空からハノイまでの飛行時間は5時間45分、ハノイ以遠のベトナム国内線はもちろん、隣国ラオス、カンボジアなど世界遺産観光地として人気の高いインドシナ諸国へも同日で乗り継ぐことが可能になり、スムーズで選択肢の多い大変便利なフライトスケジュールになります。既存の関空ーホーチミン線と組み合わせることで、その選択肢は倍増、ベトナム南北縦断、さらにはインドシナ諸国周遊も可能になります。さらに、これまでの共同運航便に比べ座席供給量が大幅に増加するため、大型団体旅客の積極的な受け入れを図っていく所存です。

今回の大阪ーハノイ線就航により、弊社が運行する日本4都市（成田、関空、名古屋、福岡）全ての空港からハノイへ直行便でカバーします。また、ホーチミン線と合わせると、自社便だけで日本ーベトナム間で8路線、週31便運航します（成田ーホーチミン週7便、ハノイ週4便、大阪ーホーチミン週7便、ハノイ5便、名古屋ーハノイ週4便、福岡ーホーチミン週2便、ハノイ週2便）。ベトナム航空は関空ーハノイ線でも日本航空との共同運航便を引き続き継続します。ビジネスに、観光に、大変便利なベトナム航空のネットワークで皆様のご利用をお待ち申し上げます。

スケジュールの詳細は下記をご参照下さい。

区間	便名	運航日	時間	期間	使用機材
関空→ハノイ	VN945	月 水木 土日	11:00 発→14:45 着	2010 年 1 月 13 日～ 3 月 27 日	A321(C:16 Y:168) *1
ハノイ→関空	VN944	月 水木 土日	00:10 発→06:20 着	2010 年 1 月 13 日～ 3 月 27 日	A321(C:16 Y:168) *1

時間はすべて現地時間です。

スケジュールは国土交通省への認可申請内容に基づきます。

*1 運航機材はエアバス 321 (ビジネスクラス 16 席エコノミークラス 168 席) です。

<ハノイについて>

ベトナムの首都として、政治、文化の中心地です。首都でありながら市内には湖や公園が点在し、緑豊かな落ち着いた雰囲気、観光客に人気があります。郊外にはトンボや金魚をモチーフにした絵柄で日本でも人気の高い陶磁器バチャン焼きで有名なバチャン村があります。またベトナム北部世界遺産「ハロン湾」へのゲートウェイもここハノイです。

<ハノイ建都1000年祭について>

来年2010年はハノイにとって特別な年です。1010年、当時のベトナム王朝、李朝により都をハノイに定めてからちょうど1000年を迎えます。現在のハノイは当時タンロン(昇竜)と呼ばれており、記念すべき2010年は「タンロン・ハノイ建都1000年祭」が催されます。

1000年の歴史を持つ古都ならではの寺院が点在する一方、近代史上においても様々な歴史を経たハノイは、フランス植民地時代の面影を数多く残し、東西の文化がミックスされた美しい街並みで訪れる人々を魅了します。

<ハノイ・ノイバイ国際空港について>

ハノイ・ノイバイ国際空港はハノイ市内から北へ約40km、日系企業が多数進出する一大工業地区、タンロン工業団地にほど近い所に位置しています。近年高い経済成長を続けるベトナムに対し日系企業の関心は非常に高く、多くの日系企業がハノイに進出しています。

ハブ空港として機能しているため、ベトナム国内路線への接続も充実、その他地域へのご出張、観光で訪れるお客様にとって大変便利にご利用頂けます。

<ベトナム航空について>

ベトナム航空の前身であるベトナム航空局は1956年に宗主国フランスからハノイ・ザラム航空の返還時に創立、1993年に正式にナショナルフラッグキャリアとして設立しました。

設立以来15年間の発展の中で、年間平均成長率は10%を誇り、最新のエアバス機、ボーイング機を一斉に導入、インドシナ最大の航空会社としてその地位を確立しました。アメリカ、ヨーロッパ、オーストラリア、アジアの世界42都市、国内20都市に向けて運航しています。2009年1～9月で、日本―ベトナム間における直行便マーケットシェアはほぼ50%を獲得しています。詳しくはホームページ <http://www.vietnamairlines.com> をご覧下さい。

～ 当件に関するお問い合わせ先 ～

ベトナム航空 日本支社 広告宣伝部

担当：小杉 TEL:03-5157-7405 FAX:03-5157-7400